

日本の地方税制改革と財源保障：近年の変遷と現状

関口 智（立教大学経済学部・大学院経済学研究科教授）

報告の概要：一連の地方税改革の変遷

### I.地方税改革の背景

1. 政府機能の変化
2. 日本の事務配分の特徴：財政需要
3. 日本の税源配分の特徴：課税力
4. 地方の財源不足への対応：財源保障・財政調整
5. 地方税の偏在度

### II.改革案と改革の内容

1. 改革案：安定的財源と財政調整の連動
2. 改革案の方向
3. 近年の地方税制改正：概要
4. 近年の地方税制改正：実質的内容
5. なぜ市町村の法人住民税もか？

### III.望ましい歳入構造は？

1. 地方税原則
2. 州・地方税体系の国際比較
3. 地方税全体としての租税体系
4. 市町村税の特徴
  - 個人住民税
  - 固定資産税
  - 課税自主権の行使：超過課税及び法定外税
5. 近年の地方税制改正：地方政府内部
6. 市町村税制での税交付金の位置づけ
7. 財政調整・財源保障の段階
8. 市町村の歳入構造：団体種別
9. 財政力格差是正の水準は？：川崎市の相対的な財政力

おわりに